

令和2年度第2回習志野市介護保険運営協議会会議録

1 開催日時 令和2年8月6日(木)午後1時30分～午後3時00分

2 開催場所 習志野市庁舎5階委員会室

3 出席者

【会長】習志野市薬剤師会会長 櫛方 絢子

【副会長】習志野市歯科医師会会長 栗原 弘章

【委員】淑徳大学准教授 本多 敏明

千葉大学講師 飯野 理恵

習志野市医師会 井幡 紀子

習志野市健康づくり推進員 松崎 弘子

習志野健康福祉センター副センター長 石原 徳子

習志野市社会福祉協議会副会長 田所 喜美子

習志野市民生委員児童委員協議会副会長 岡 久郎

習志野市高齢者相談員協議会会長 矢作 郁江

習志野市介護相談員 皆川 良治

習志野商工会議所 羽生 昌弘

習志野市あじさいクラブ連合会会長 越智 桂

特別養護老人ホームマイホーム習志野施設長 桑原 経子

【事務局】健康福祉部 部長 菅原 優

健康福祉部 次長 島本 博幸

高齢者支援課 課長 渡辺 雅史

介護保険課 課長 上原 香

健康福祉部 主幹 相原 由美子

健康福祉部 主幹 中村 晴美

健康福祉部 主幹 佐藤 哲史

高齢者支援課 係長 岡澤 早苗

高齢者支援課 係長 伊藤 千佳子

高齢者支援課 係長 柳生 洋明

介護保険課 主査 今井 真由美

【傍聴者】0名

4 議題

会議録の作成等

会議録署名委員の指名

【審議事項】

- (1) 高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画（骨子案）について

【報告事項】

- (1) 習志野市光輝く高齢者未来計画2018（高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画）における令和元年度実績評価について
- (2) 令和2年度地域包括支援センター（高齢者相談センター）事業計画及び収支予算について
- (3) 低所得者の保険料軽減強化について
- (4) 地域密着型（介護予防）サービス事業者の指定等について
- (5) 居宅介護支援事業者の指定等について

※別添資料

審議資料（1）高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画（骨子案）について

報告資料（1）習志野市光輝く高齢者未来計画2018（高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画）における令和元年度実績評価について

報告資料（2）令和2年度地域包括支援センター（高齢者相談センター）事業計画及び収支予算について

報告資料（3）低所得者の保険料軽減強化について

報告資料（4）地域密着型（介護予防）サービス事業者の指定等について

報告資料（5）居宅介護支援事業者の指定等について

5 担当課

健康福祉部 介護保険課

6 議事内容

○開会

（榎方会長）令和2年度第2回習志野市介護保険運営協議会を開会する。

はじめに、羽生委員がまだ出席されていないが、本協議会の会議は、習志野市介護保険条例施行規則第56条の2項の規定によりまして、過半数の委員の出席により開催する事ができることになっており、本日は、委員14名中13名の過半数を超える委員の出席があるので、会議が成立している。

本日の会議は、「習志野市審議会等の設置及び運営に関する指針」により、原則公開となっている。ただし、内容により公開・非公開の判断が必要となった際は、その都度お諮りすることとする。それでよろしいか。

異議なし。

(櫛方会長) 異議がないようなので、そのとおりとする。なお、本日の内容に非公開事項になると思われる案件はない。また傍聴者については、定員に達するまでの間は、入り口で配った注意事項を守るようお願いした上で、随時傍聴希望者の入室がある。非公開となった場合は指示に従ってもらう。

本日は、令和2年度最初の会となるので、健康福祉部菅原部長から挨拶をお願いする。

(健康福祉部部長 菅原)

こんにちは。健康福祉部長の菅原です。

本日は、御多忙の中、また非常に暑い中令和2年度第2回介護保険運営協議会に出席いただいたことに感謝申し上げます。日ごろから本市の健康福祉行政にもご理解ご協力、ご指導を賜り心より御礼申し上げます。

本日の会議だが、本年度5月に予定していた第1回目の介護保険運営協議会が新型コロナウイルス感染症の関係で中止になった。実質今回が第1回目の運営協議会ということになる。この新型コロナウイルス感染症について本市も全庁を挙げて対策に取り組んでいるところである。しかしながら、再び感染が拡大している状況で、本市でも現時点で感染者が45名いる。このような状況下で新しい生活様式が求められている。今後の高齢者の保健福祉施策についてもこの視点をもって検討していくことが必要になってくると考えている。

本日は、高齢者保健福祉計画と第8期介護保険事業計画の骨子案について、審議していただく。また現計画における実績評価などの議案について、委員の皆様方のそれぞれの専門的知見による意見をいただきたいと考えている。よろしく願います。

続いて、議題に入る前に4月の人事異動により変更した職員の紹介をする。健康福祉部次長の島本博幸。

健康福祉部の主幹(課長相当職)

健康支援課業務を担当する中村。高齢者支援課業務を担当する相原。

介護保険課業務を担当する佐藤である。よろしく願います。

○議題

(櫛方会長) 会議次第1「会議録の作成等」についてお諮りする。会議録については要点筆記とし、会議名、開催日時、開催場所、出席者氏名、審議事項、会議内容、発言委員名及び所管課課名を記載した上で、市ホームページ及び市役所グラウンドフロアの情報公開コーナーにおいて公開したいと考えるがこれに異議はあるか。

異議なし。

(櫛方会長) 異議がないようなのでそのとおり取り扱うよう決定する。

次に会議次第第2、「会議録署名委員の指名」について今回は、石原委員と田所委員を私から指名する。よろしく願います。

続いて、会議の本題に入る。本日は審議事項1件、報告事項5件である。新型コロナウイルス感染症の蔓延を防ぐ一環として、事務局からの説明は簡潔に願います。

会議次第第3「審議事項（1）高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画（骨子案）について」審議する。

（高齢者支援課課長 渡辺）「審議事項（1）高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画（骨子案）について」資料に基づいて説明。

（榎方会長）何か質問や意見はあるか。

（本多委員）12ページで教えてもらいたいことがある。前期高齢者の人数が25年に向けて減っている。今後、前期高齢者は減っていくということでもいいのか。

（介護保険課長 上原）そのような傾向になっている。

（榎方会長）他に何か質問や意見はあるか。

（田所委員）43ページの基本目標の地域で支えあうは、仕組みの拡大は出ているが、この頃感じるのは、地域力がすごく低下してきていると思う。例えば、町会長が毎年1年で変わることが多い。私たちがもっと活動していた若ころは、町会長が5年も10年もやっていた良い悪いは別として、どこそこの誰はどうしたこうしたということがよくわかっていた。現在は、1年の行事が終われば町会長も終わりという感じで地域をよくわからないうちに変わってしまう。こんな感じで地域を支えあうというのは難しい課題ではないかこの頃感じている。

（榎方会長）確かにその通り。地域力を高めるような何かいい知恵があれば広めていただくということでしょうか。事務局の方で何か意見あるか。

（高齢者支援課長 渡辺）田所委員の意見のように町会の力が弱くなってきているとは思いますが、一方介護保険サービスの中で触れたように人材不足というのが介護職だけではなく全体的な課題になっているのは事実である。行政だけで介護サービスを継続していくことはなかなか難しい。町会や地域の皆様の力は必ず必要である。難しい問題だが、まずは住民主体、担い手の確保に行政は力を注いでいきたいと考えている。

（榎方会長）介護保険のこれからを長続きさせていくために介護保険協議会だけではなく色々

な部署とも話し合いの場を持つことが絶対必要である。
他に何か質問や意見はあるか。

(本多委員) 今のところに関連して38ページのグラフの結果のところでは地域ボランティア活動による支援とかが関わるのかと思う。支援を受けたいと思っている人は、実数にすると6割から7割位になると思う。支援を受けたいと思っている人に関して、それはどういう人なのか、どういう属性の人で、ひとり暮らしなのか、病気がちと思われるのか。また、参加してもいいという人も3割から5割くらいいる。その人たちの年齢層や仕事の内容が関係するかもしれないが、双方のマッチングが詳しくわかると1つの目安になると思った。現状、この支援を受けたいとか参加したいという人はどのような属性の人か、何かわかるか。

(健康支援課長 渡辺) 現在このグラフに載っている人の属性までは手元の資料に無いが、実態調査の詳細結果からわかる。マッチングという言葉のとおり行政としては欲している人と実際支援をしてもいいという人を結びつけることが非常に重要なので、今後の施策の中で具体的に取り組めるよう努めていく。

(本多委員) ボランティアのイメージは多様だと思う。例えば燃えるごみを朝出すなどいろいろやりたいと思っている人に響くよう事例とかモデル的なものがあるといいと思う。

(高齢者支援課長 渡辺) 紹介のあったごみ出しは、市でも取り組んでいる事業である。地域で身近な生活の不便な部分を生活支援の中でしていかなければいけないと考えているので、ごみのことだけでなく少しの困りごととも解消出来るよう考えている。

(榎方会長) ほかに何か質問や意見はないか。意見等無いようなのでこの件について諮りたい。「審議事項(1) 高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画(骨子案)について」承認してよいか。

異議なし。

(榎方会長) 異議がないようなので、「審議事項(1) 高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画(骨子案)について」承認する。

続いて、会議次第第4、「報告事項(1) 習志野市光輝く高齢者未来計画2018(高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画)における令和元年度実績評価について」事務局に説明を求める。

(高齢者支援課長 渡辺・介護保険課長 上原) 「報告事項(1) 習志野市光輝く高齢者未来計画2018(高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画)における令和元年度実績評

価について」資料に基づいて説明。

(櫛方会長) 何か質問や意見はないか。

質問・意見なし。

(櫛方会長) 意見等無いようなので、次の「報告事項(2) 令和2年度地域包括支援センター(高齢者相談センター) 事業計画及び収支予算について」事務局より説明をお願いします。

(健康福祉部主幹 相原) 「報告事項(2) 令和2年度地域包括支援センター(高齢者相談センター) 事業計画及び収支予算について」資料に基づいて説明。

(櫛方会長) 何か質問や意見はないか。

(飯野委員) 感想になってしまうが、今説明されたようにコロナウイルス感染症の拡大によって事業計画も予定通り進んでいないことがあると思う。このまま年度終わりに評価ということになると計画に沿ってというよりは今回のコロナウイルス感染症の影響で今まで潜在化していたものが顕在化されて見えてきた課題があり、また新しい課題もある。市内5つの高齢者相談センターも一生懸命取り組んでいて、コロナウイルス感染症がいつ収束するかわからない中、新しい生活様式に繋げるために今取り組んでいることをしっかり評価して次年度に取り組んでください。

(櫛方会長) 他に何か質問や意見はないか。

質問・意見なし。

(櫛方会長) 意見等がないようなので、「報告事項(3) 低所得者の保険料軽減強化について」事務局より説明をお願いします。

(介護保険課長 上原) 「報告事項(3) 低所得者の保険料軽減強化について」資料に基づいて説明。

(櫛方会長) 何か質問や意見はないか。

質問・意見なし。

(櫛方会長) 意見等がないようなので、「報告事項(4) 地域密着型(介護予防) サービス事

業者の指定等について」事務局より説明をお願いします。

(健康福祉部主幹 佐藤) 「報告事項(4) 地域密着型(介護予防) サービス事業者の指定等について」資料に基づいて説明。

(榎方会長) 何か質問や意見はないか。

質問・意見なし。

(榎方会長) 意見等がないようなので、「報告事項(5) 居宅介護支援事業者の指定等について」事務局より説明をお願いします。

(健康福祉部主幹 佐藤) 「報告事項(5) 居宅介護支援事業者の指定等について」資料に基づいて説明。

(榎方会長) 何か質問や意見はあるか。

質問・意見なし。

(榎方会長) 意見等無いようなので、次に進める。

7 その他

○連絡事項

(健康福祉部主幹 相原) 「令和2年度地域包括支援センター(高齢者支援センター) プロポーザルの実施について」事務連絡。

(介護保険課長 上原) 次回は、令和2年11月5日(木) 午後1時30分から3時で、場所は、未定。開催日が近づいたら文書で連絡する。お忙しい中恐縮だが、予定して下さるようお願いする。

○副会長まとめ

(栗原副会長) 皆様、コロナウイルス感染症で大変な中、お集まりいただき感謝申し上げます。また、市役所の行政の方々も第2回ということで開催していただき感謝申し上げます。実際に今は自粛自粛というかたちになっていて、何も出来ないという風潮が流れ出ているが、そういうことではなく必要なことはしていかなないと生活が進んでいかない。感染予防対策をしっかりとって日常生活を取り戻すようにしていけたらいいと思う。特に医療も介護も患者さんが自粛して悪化させた状態になってから病院等に来ても困るので、なるべく悪化させる

前に病院等で対応をしたい。自分の体が大切にコロナウイルス感染症で心配なのはわかるが健康のことを自分で考えて変な噂に騙されないよう感染症対策をしっかりと生活を送ってほしいと思う。よろしく願います。本日はありがとうございました。

8 閉会

(榎方会長) 昨日、大阪府の吉村知事の発言でイソジンがどこにもなくなり本当に使いたい人が使えない状態になってしまった。処方元の先生に当分イソジンは処方しないようお願いしたくらいだ。何か発言があると毎回品薄になることが繰り返されている状態である。このままだと本当に何もできない状態になって、ロボットを使うしかないなどと笑い話になりかねない。上手にコロナと付き合いすべて駄目ではなく何が出来るかということを考えていかなければいけないと思う。自分の仕事のことになるが、習志野市薬剤師会としては、昔のように市民の皆様の軽い相談等にのれるようにしていきたいと思っているので、頼って利用して欲しい。

本当に今日は大変なところお集まりいただきありがとうございました。

令和2年度第2回習志野市介護保険運営協議会を閉会する。

上記のとおり令和2年度第2回習志野市介護保険運営協議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長、副会長及び出席者2人が署名する。